

令和4年度 学校だより

中福良小ブログ

令和4年10月4日

なかふくら

～花と作文とあいさつの学校～



南九州市立中福良小学校

相手を思いやることの難しさ② ～1年で一番つらい日～

校長 折田 明世

学校では、子どもたちに、よく、こう指導します。

自分がされていやだと思ふことは、人にもしないようにしましょう。

大切なことです。

しかし、このことを実践するのは、難しいことです。

私が1年で一番辛かった日。それは、いつかわかるでしょうか？

それは、【母の日】でした。

なぜ、辛かったのか。それがわかった方は、小さい頃、【こんなことをすると、傷つく人がいるんじゃないかな。】ということをおもっていた方です。すごいことです。

「母の日には、感謝の気持ちを込めて、カーネーションを贈りましょう。」

よく、そう言われていました。それだけだったら、辛くはありません。しかし、続きがありました。

「母の日には、赤いカーネーションを胸につけましょう。そして、お母さんがいない人は、白いカーネーションをつけましょう。」

これが、辛かったのです。子ども心に思いました。母の日に感謝を伝えるのはわかる。

でも、どうして、お母さんがいない子どもは白いカーネーションをつけましょうなどと言うのか。そっとしておいてほしい、と。

高校3年の時でした。英語の先生が、何気なく言いました。

「今日の日曜日は母の日だけど、この中に、白いカーネーションをつけるやつはいるか？」

私は、手を挙げました。40人学級で、私一人でした。

先生は、さすがにひどいことを言ってしまったのだでしょう。黙り込んでしまいました。その時、「この沢山の人の中で、お母さんがいないのは、自分一人だ。」ということをおもい知らされました。

前回も書きましたが、

こう書いている私も、親のいない子どもへの差別意識には敏感ですが、いまさかんに言われているSDGsの中の、「貧困」「飢餓」「ジェンダー平等」「人や国の不平等」については、やはり、寄り添ってはいません。

「相手の立場に立つ」ということは難しいのですが、「相手の立場に立ちたいという気持ちをずっと持ち続けていく」ことが大切です。それだけでも、できたら、すごいことだと思います。



コロナ禍での運動会!

昨年度に引き続き地区の部が中止となり、3年連続学校単独での開催となりました。感染症対策をとる中で、各種目工夫を凝らし競技を実施しました。また、親子種目、一輪車種目など、午前中という短い時間の中でも充実した運動会となりました。来場いただいたみなさん、ご声援ありがとうございました。

来年度こそ、地区のみなさんと一緒に、大いに盛り上がる運動会の開催を祈念しております。



※ 11月の土曜授業は、第1土曜日に実施します。

◆ 11月の行事予定 ◆		
1	火	お年寄りとのふれあい交流 (1・2年) 予定 ゆめさとタイム 13:00~13:45
2	水	学校評議員会
4	金	地震・津波避難訓練
5	土	土曜授業 集団下校
6	日	日曜参観 学習発表会 12:00 下校予定
7	月	振替休日
11	金	一人一鉢花苗植え付け期間 (~18日)
14	月	担任と語る会 (児童を対象に~18日)
18	金	お茶とのふれあい事業 (5・6年)
24	木	持久走前健康診断

※ 読書月間~30日, いい歯ニッコリ週間8日~14日,
家庭学習強調週間24日~29日

「かごしまの教育」 県民週間 (11/1~7)

♪ 校内自由参観 ☆

1日 (火) 8:45~11:20

2日 (水) 8:35~11:10

4日 (金) 8:35~11:10

子どもたちの授業での様子をぜひご覧ください。新型コロナウイルス感染拡大防止対策 (マスク着用, 3密回避, 手洗い, 検温, 室内履き持参等) をお願いします。